

## 現地メディア向けプレスツアーを行いました

12月12日から14日)、現地メディア向けプレスツアーを実施し、ノティシアス紙・AIM社・ラジオ・モザンビークから計3名のジャーナリストが参加しました。このプレスツアーは、日本の開発協力が現地メディアで取り上げられる機会を増やすとともに、モザンビークの政府関係者、知識層およびモザンビーク国民への情報発信を強化するためのものです。

プレス一行は、ナンブラ州を訪れ、ナカラ港開発事業、ナカラ回廊送変電網強化計画、ジェンベッセ小学校拡張計画、ナカラ市医療従事者養成学校建設計画、職業訓練センター改善計画の視察を行いました。

1日目は、有償資金協力「ナカラ港開発事業」を視察。モザンビークの主要商業港のひとつであるナカラ港は、現水深が14メートルと深く浚渫の必要の無いアフリカ南東部随一の天然の良港で、同港の開発によって地域のゲートウェイとしての機能が強化されることが期待されています。本プロジェクトでは、今後の貨物量の大幅な増加に対応するため、同港の施設改修と荷役効率改善のための機材の整備を支援し、地域物流の改善を図ります。視察では、ナカラ港を訪問し、プロジェクトのカウンターパートからJICA協力についての説明が行われるとともに、同プロジェクトによって同港の処理能力が2倍以上になり、ナカラ回廊における経済開発、貧困削減に貢献することが期待される等の生の声がジャーナリストに伝えられました。



ナカラ港ディレクターへの取材



ナカラ港視察

2日目は、無償資金協力「ナカラ回廊送変電網強化計画」を訪れました。ナカラ回廊地域（ナンブラ州を含む北部5州）においては、天然資源や農業開発のポ

テンシャルなどを有し、目下の電力不足に加え電力需要の急増が見込まれており、中長期的な電源開発と並行して既存の電力システムを強化し、電力供給の効率化・安定化を進めることが必要となっており、本協力では、ナンプラ州において新規変電所の建設および既存の変電所の強化を支援しました。同変電所技術者からは、裨益者は約2万5千人に上り、地域の電力を支えている等の声が聞かれました。続いて、草の根無償資金協力「ジェンベッセ小学校拡張計画」を視察し、同校校長からは、日本政府による同校の9教室の建設により、27以上のクラスが木陰ではなく教室で授業を受けられるようになり、出席率の向上と成績の維持に貢献している旨の声が聞かれました。また、無償資金協力「ナカラ市医療従事者養成学校建設計画」を訪れ、同校校長からは、保健人材不足が課題となっている当地において、日本政府が医療従事者養成学校を整備したことで、国内全体への医療人材輩出に貢献している等の声が聞かれました。



ナミアロ変電所責任者への取材



ナミアロ変電所視察



ジェンベッセ小学校での取材



ジェンベッセ小学校生徒等との交流



医療従事者養成学校校長への取材



同校施設見学

3日目には、本ツアー最後の訪問先として、無償資金協力「職業訓練センター改善計画」を視察しました。本協力では、天然資源に恵まれ、日系企業を含む多くの外国企業が投資先として関心を持つ一方、産業界が必要とする優秀な人材が著しく不足しているモザンビークにおいて、職業訓練センターの施設拡充と機材整備を支援しました。ナカラ市職業訓練センターは、テロ被害によるカーボデルガード州避難民60名も受け入れており、ジャーナリスト等は彼らの声に耳を傾けました。



職業訓練センターでの説明



実際の訓練の視察

プレスツアー後、各メディアでは次々と我が国開発協力の取り組みが報道され、我が国開発協力事業が大々的に取り上げられました。多くの庶民が目にする新聞やラジオで開発協力事業が取り上げられることで、モザンビーク国民の我が国開発協力事業への理解もより一層深まったのではないかと思います。

関連リンク（外部サイト）



プレスツアー後にリリースされたウェブ記事

■ノティシアス紙

Japão avalia projectos de investimento em Nampula

(邦訳:「日本がナンブラへの投資を評価」)

<https://jornalnoticias.co.mz/economia/japao-avalia-projectos-de-investimento-em-nampula/>

PORTO DE NACALA: Conclusão das obras só em Março próximo

(邦訳:「ナカラ港の完工は3月に」)

<https://jornalnoticias.co.mz/destaque/porto-de-nacala-conclusao-das-obras-so-em-marco-proximo/>

■AIM

Mozambique: Port of Nacala plans to double cargo handling capacity

(邦訳:「ナカラ港は処理能力を2倍以上に」)

[https://clubofmozambique.com/news/mozambique-port-of-nacala-plans-to-double-cargo-handling-capacity-230485/?utm\\_source=The+Mozambican+Investor\\_&utm\\_campaign=0408b09bbd-EMAIL\\_CAMPAIGN\\_2017\\_05\\_25\\_COPY\\_01&utm\\_medium=email&utm\\_term=0\\_d3b369a42d-0408b09bbd-206588221](https://clubofmozambique.com/news/mozambique-port-of-nacala-plans-to-double-cargo-handling-capacity-230485/?utm_source=The+Mozambican+Investor_&utm_campaign=0408b09bbd-EMAIL_CAMPAIGN_2017_05_25_COPY_01&utm_medium=email&utm_term=0_d3b369a42d-0408b09bbd-206588221)

■ラジオ・モザンビーク

Porto de Nacala aumenta capacidade de manuseamento de carga

(邦訳:「ナカラ港の荷物処理能力が拡大」)

<https://www.rm.co.mz/porto-de-nacala-aumenta-capacidade-de-manuseamento-de-carga/>

Jovens deslocados de Cabo Delgado recebem formação profissional em Nampula

(邦訳:「カーボデルガード避難民の若者等がナンブラで職業訓練」)

<https://www.rm.co.mz/jovens-deslocados-de-cabo-delgado-recebem-formacao-profissional-em-nampula/>

Energia Eléctrica da rede nacional beneficia a mais de 25 mil habitantes de Monapo

(邦訳:「ナミアロ変電所は2万5千人のモナポ住民に裨益」)

<https://www.rm.co.mz/energia-electrica-da-rede-nacional-beneficia-a-mais-de-25-mil-habitantes-de-monapo/>